

令和 4年度 施策評価シート（令和 3年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 04 消防・救急の充実
主管課： 交通防災課
関係課： 社会福祉課、健康長寿課、建設課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市民の生命・身体・財産が守られるまちをつくります。

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

火災発生件数（年間）						（件）	交通防災課
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値（R03）	
10.00	26.00	14.00	19.00	23.00	17.00	8.00	
向上指針	下がると良い	（状況）基準値に比べ7件増加していますが、昨年より6件減少しています。 （原因）火災の種別としては、建物6件、車両火災2件、その他9、合計17件で、要因としては、野焼きや調理時の油断などが挙げられます。ちょっとした気のゆるみや勘違いによる火災が起きています。					
対前年度	向上						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

火災による死傷者数（年間）						（人）	交通防災課
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値（R03）	
3.00	6.00	0.00	0.00	4.00	2.00	0.00	
向上指針	下がると良い	（状況）基準値に比べ1人、昨年より2人減少している。 （原因）ガスボンベ缶の取付不良によるやけど、火災時の煙の吸い込みで、2人の軽傷者がありました。					
対前年度	向上						
目標達成度	中						
次年度課題	課題とする						

市の救急体制が整っていると思う市民の割合						（％）	交通防災課
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値（R03）	
77.30	75.90	76.40	77.20	64.70	82.50	80.00	
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比べると17.8ポイント増加し、市民の救急体制については82.5%の満足度となっています。 （原因）車両・設備の維持管理とけが人等への的確な処置の訓練を継続して行い、迅速な救急出場と病院搬送に努めています。近年では、新型コロナウイルス感染症拡大により低下傾向でしたが、ワクチンの接種や感染者症状の軽傷傾向により、市民の満足度は上がったと考えます。なお、前年度より急激な上昇により目標値は達成しており、市民アンケートであることを勘案し、課題とします。					
対前年度	向上						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題とする						

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	1,001,241	1,098,794	1,116,256	1,131,960	10,544,931
人件費	11,336	10,492	11,928	0	0
トータルコスト	1,012,577	1,109,286	1,128,184	1,131,960	10,544,931

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
01 消防体制の強化	低下	横ば				19,163	63,186	54,837	97,107	88,935
02 救命・救急体制の充実	低下					952,010	1,004,486	1,037,296	998,283	10,415,676
03 市民による防火対策の充実	向上	向上				30,068	31,122	24,123	36,570	40,320
99 施策の総合推進						0	0	0	0	0

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

消防署では車両の適切な維持管理を行い緊急時の出動に備えるとともに、地域の火災予防啓発にも取り組んでいます。また、消防団では市民の防火意識の向上と火災の発生を減少させるため、地域の防災訓練への参加や夜警の実施、火災予防パレードの啓発活動を継続しています。消防団機械器具置場を詰所機能を有した建物へ建て替えを行うため、本年度は第11分団の建設予定地の用地買収を実施した。また、購入後20年を迎えた第10分団と第12分団の消防ポンプ車両の更新を行った。引き続き、消防団機械器具置場の建築及び、次の建て替え箇所の用地買収に当たる。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

消防署では、消防車両・救急車両の適切な維持管理を行うと共に、緊急時の訓練を実施し、出動に備えます。消防団では市民の防火意識の向上と火災の発生率を減少させるため、夜警の実施や火災予防パレードの啓発活動を継続して実施し、市民の生命・身体・財産が守られるよう努めていきます。また、消防資機材等の整備により、消防力の強化に努めてまいります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性

消防署では、消防車両・救急車両の適切な維持管理を行うと共に、緊急時の訓練を実施し、出動に備えます。消防団では市民の防火意識の向上と火災の発生率を減少させるため、夜警の実施や火災予防パレードの啓発活動を継続して実施し、市民の生命・身体・財産が守られるよう努めていきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減